

地方創生は縦割りをこえた現場の自由な発想から

縦割りをこえて 日本を元気に

米田雅子・著
中央公論新社／1,850円＋税
03-3356-3614-31

縦割りを
こえて
日本を
元気に

米田雅子
地方の活性化なくして、「真の」日本再生はない



「政治家、経営者、研究者、『地方』の専門家として、多くの人に支持される。豊富な実績と知識で、常に問題提起をしてきた。」

建設業、農業、林業など幅広い分野で活躍してきた著者。その仕事に貫して共通するのは、縦割りをこえて異なる分野を結びつけ、連携を図つてきたことだ。例えば、林業と建設業が協力して森林再生を図る「林建協働」、地図に載っていない道を洗い出し、公道と民間道をつなぐで防災・命の道ネットワークをつくる「異種の道ネットワーク」などの取組みである。

一つの業界、一つの省庁、一つの自治体ではなかなか解決しない課題でも、現場をよく見て縦割りをこえて考えれば、思いがけない解決法があるという。その具体例を示しながら、地方創生は現場の自由な発想から生まれると強調する。地方が活力を取り戻す希望が見えてくる。